

吹田民主商工会

いんぷおめ〜しよん

吹田市川園町20-1
 TEL (06) 6383-2211
 FAX (06) 6382-8160
<http://www.suita-minshou.com>
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
 昼2時・夜7時
 なんでも相談会

千里山支部の澤田勝明さんに黄綬褒章が授与されました

平成28年4月19日、塩崎厚生労働大臣より千里山支部の澤田勝明さん（オプトガラス工業）に、黄綬褒章賜与の決定通知と褒章伝達式の招待状が届きました。これは、2010年度の「大阪府優秀技能者表彰」（なにわの名工）、2013年11月の「卓越した技能者表彰」（現代の名工）に引き続きの快挙です。



黄綬褒章は「長い間業務に精励し、人々の模範となりうる者に黄色の綬とともに授与される」ものです。5月11日の受章伝達式にはご夫婦で出席されました。全国的で黄綬褒章は191名、大阪府からは12名が受章。澤田勝明さんの技術の素晴らしさが認められました。澤田さんは「このような賞をいただくなんて、自分でも夢にも思いませんでした。仮にいただけるにしてもと年をとってからかなと思っていました。こんなに早くなって正直びっくりしています。この仕事に誇りを持っていますので、できる限り続けたいと考えているんです。そして息子にこの技術をしっかりと伝えていきたいと思えます」と語りました。

澤田さんを身近で支え、温かい家庭を共に築いてきた妻の裕子さんは「まず、15歳から長いことこの仕事を続けてきたことにご苦労様と言いたいです。今回の授章は主人の仕事に光をあててもらいご褒美をいただいたと考えているんです。主人は努力家で、忍耐強いですね。本人の仕事に打ち込む情熱に頭が下がります。これからも健康に気をつけて出来る限り仕事を続けたいと思っていますよ」と夫の仕事に対する姿勢をねぎらいました。

澤田さんの後継者である息子の元さんは「息子としては、親父はすごいなと思いました。子どもの時からガラスに囲まれて育ってきました。物心付いた時から親父は仕事をしていましたし、そのイメージじかいですね。師匠と弟子の関係からすると、背中を見ながら追いかけているけれどなかなか追いつけない存在なんです。師匠の技術をきちんと継承する必要がありますけど、自分なりの技術も新たに身につけたいし、とてもプレッシャーを感じますね。今回の黄綬褒章は師匠がいただいたものだと言っています」と喜びとともに自らの決意を語りました。

澤田 勝明さんの功績

(1) 航空・船舶産業機器に関する功績
 ルビウム発振器に使用するルビウムランプの製造について、材質の異なる硬質ガラスとパイレックスガラスをつなぎ合わせる技術や、真空状態にしたランプ内に高周波で分解したルビウムを均一に送り込む技術については第一人者である。
 航空・船舶産業における自動操縦（航行）装置に使われているルビウムランプの開発に携わる中で、試行錯誤の上、現在使用されているルビウムランプを開発し、その製造工程を編み出したことにより、自動操縦（航行）装置の品質向上及び航空機と船舶の安全運航に寄与した。

(2) 産業機器に関する功績

紫外線殺菌ランプの製造においては、1500℃の高温で石英ガラスの加工作業を行なう必要があるが、その製造過程において、不純物が少なく紫外線効果の高い製品を、短時間かつ高精度で製造する手加工技術を有している。また、作業手順についての独自の工夫により、手作業の標準化にも努めてきた。

澤田 勝明さんの経歴

京都府福知山市内の学校を卒業後、京都市内のガラス会社に就職。石英ガラス加工を使ったランプ開発に携わる。関西大学工学部の嘱託職員として実験器具を製作しながらガラス加工を学生に教えた経験も持つ。
 26年前に独立。
 2010年 大阪府優秀技能者（なにわの名工）受賞
 2013年 卓越した技能者表彰（現代の名工）受賞
 2016年 黄綬褒章 受賞



お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともに！